

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2024 年 11 月 3 週 (11月15日～11月21日)

前年同期 (11月17日～11月23日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1141	591	288	262
前週比 (%)	101	101	97	107
前年同期比 (%)	115	115	127	103

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	46.0	95	↓	124	↑	各地	生	16200	6074	2484	108	67	-
						海外	生	5724	5079	4320	103	104	-
メバチ	75.5	76	↓	168	↑	各地*	冷凍	3240	1050	702	99	105	-
アジ	39.3	128	↑	116	↑	鳥取ほか	中	972	637	432	88	66	180-220g/尾
						宮城	中小	513	343	270	67	288	110-120g/尾
サバ	23.8	96	↓	104	↑	宮城	—	864	497	270	96	92	7-10入/5kg
イワシ	10.2	102	↑	64	↓	北海道	—	1404	503	324	91	83	80-100g/尾
スルメイカ	4.3	64	↓	84	↓	北海道	—	2117	1347	810	90	97	15-30入/5kg
冷スルメイカ	2.6	153	↑	144	↑	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	35.5	96	↓	507	↑	岩手ほか	生	3240	540	324	85	49	100-110g/尾
			↓		↓	各地	解凍	1620	-	1080	-	-	-
カレイ	15.7	112	↑	115	↑	北海道	マ	864	648	432	90	92	-
						青森ほか	マコ	1080	810	648	75	107	-
						北海道	アカ	972	788	540	100	103	-
						北海道	アサバ	864	716	324	88	98	-
ハマチ	15.4	95	↓	72	↓	愛媛ほか	野バ	1242	1188	1134	100	105	5-6kg/尾
塩サケ	18.9	116	↑	88	↓	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	-
タラ類	30.7	141	↑	109	↑	青森ほか	生	1296	-	432	-	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	1620	-	100	-	4-7枚入/5kg
カツオ	14.5	101	↑	242	↑	宮城	—	2592	1188	378	125	82	2.5-5kg/尾
キンメダイ	6.0	143	↑	91	↓	東京ほか	—	5400	2549	1296	93	130	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	10.9	143	↑	89	↓	三陸	—	4536	3046	1620	80	94	-
						各地	—	3024	2484	1512	92	-	-

3 豊洲市場概況

今週は20日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、15日(金)、週末の取引、買い一服や雨市となったことで、全般に荷動きは鈍かった。アジとスルメはともに弱保合、ブリは小幅続落、減少のカツオも小高い程度にとどまり、サバとイワシともに伸びを欠いた、サンマは保合った。相場全体では弱保合。16日(土)、休市前の取引、天候の回復と休め前で買い気は上向き、荷動きはおおむね良好だった。アジとイワシはともに強保合、カツオは小幅続伸、ブリは幾分値を戻し、スルメも底堅い値動き、サンマとサバはともに保合った。相場全体では強保合。18日(月)、週明けの取引、入荷増で引き合いは弱め。イワシは2割上伸、スルメは小高い、カツオは堅調、サバとブリとサンマはともに保合、アジは軟調な相場形成となった。相場全体では堅調。19日(火)、休市前の取引、入荷も減ったため、荷動きはまずまず。サバとイワシはともに堅調、カツオは小安い、アジは続軟調、ブリは軟調、サンマはまちまち。相場全体では小動き。21日(木)、休市明けの取引、雨市で買い気は低調。ぶりとは2-4割上伸、カツオとアジはともに堅調、スルメは3割下落、イワシは軟調な相場形成、サンマは小動き、サバは保合った。相場全体ではまちまち。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取と京都、中小型が宮城主体に入荷。数量は前週に比べ28%増加、価格は中型が1割強安、中小型が3. 5割弱安。サバは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ4%減少、価格は0. 5割弱安。イワシは北海道主体に入荷。数量は前週に比べわずかに増加、価格は1割弱安。スルメイカは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ36%減少、価格は1割安。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べほぼ変わらず、価格は2. 5割高。サンマは岩手と北海道主体に入荷。数量は前週に比べ4%減少、価格は1. 5割安。ムキカキの数量は43%増加、三陸産の価格は2割安。